

## 平成27年度事業報告

### 1. 定時総会

平成27年5月14日(木)静岡市内のクーポール会館において定時総会を開催し、下記の議案を審議し可決した。会員総数65名中、出席者50名、外委任状13名、欠席2名

#### [議案]

- (1) 平成26年度事業報告
- (2) 平成26年度収支計算書及び監査報告について  
収支計算書、貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書、財産目録、監査報告書
- (3) 平成27年度事業計画(案)について
- (4) 平成27年度収支予算書(案)について  
付帯決議(案)

#### [報告]

平成26年度公益目的支出計画実施報告書について

### 2. 理事会

理事会を10回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。  
(4月20日、5月14日、6月19日、7月21日、9月18日、10月20日、12月3日、平成28年1月22日、2月24日及び3月22日)

### 3. 監査

平成27年4月21日(火)協会会議室において、吉田英司監事、鍋田芳久監事が平成26年度の会計及び業務の監査を実施した。監査には、杉山博会長、大鐘祥太郎副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、「収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録」は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示していること、及び事業報告書の内容は適正であることが認められた。

また、公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、公益目的支出計画の実施状況を正しく表示していることが認められた。この監査結果については、平成27年5月14日開催の定時総会で報告された。

#### 4. 入会及び退会者

入会者 なし  
退会者 なし

#### 5. 要望活動等

平成 28 年 1 月 6 日 (水) に、(一社) 静岡県建設コンサルタント協会、(一社) 静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、(一社) 日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会の 4 団体が、静岡県知事へ年始の挨拶を行った。

#### 6. 総務委員会

平成 27 年 6 月 4 日、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 127 条第 3 項の規定により、公益目的支出計画実施報告書等を静岡県知事に提出した。また、同日第 124 条の規定により、公益目的支出計画実施完了確認請求書も静岡県知事に提出した。これらにより、静岡県知事により公益目的支出計画が平成 27 年 3 月 31 日に完了したことが確認された。

#### 7. 広報・経営改善委員会

##### (1) 「測量の日」中部地区連絡協議会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、日本測量協会中部支部長、全測連・中部地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市の行政機関、岐阜県測協、静岡県測協、愛知県測協、三重県測協、東海工業専門学校金山校の 14 機関で構成されている。当協会から委員として会長、実行委員として広報・経営改善委員長及び事務局長が参加している。

##### (2) 「測量の日」中部地区連絡協議会記念行事 測量技術講演会

4 県測協の持ち回りと国土地理院中部地方測量部の隔年開催で実施しており、平成 27 年 6 月 9 日 (火) に中部地方測量部が「防災と地理空間情報—歴史に学び新技術で備える—」をテーマに講演会を開催した。

##### (3) 「地図教室」(小学校の 4 年生以上を対象)

国土地理院中部地方測量部の担当官がプロジェクターを使って講演を行い、地図の読み方や測量の役割を説明した。(講話) 引き続き、児童は 10 メートルの歩数から自分の歩幅を割り出し、自分が歩いた距離を計算した後、静岡協の測量士

とともに測量機器を使った計測に臨み、正確な距離との比較を学んだ。(測量体験学習)

静岡協では、下記の小学校において、広報・経営改善委員会及び地元協会員が中心になり「地図教室」を開催した。

| 学校名        | 所在地             | 児童数       | 開催月日     |
|------------|-----------------|-----------|----------|
| 浜松市立中川小学校  | 浜松市北区細江町中川 2553 | 4 年生 58 名 | 6 月 25 日 |
| 浜松市立東小学校   | 浜松市中区中央二丁目 2-1  | 6 年生 50 名 | 7 月 2 日  |
| 浜松市立神久呂小学校 | 浜松市西区神ヶ谷 3490   | 4 年生 74 名 | 7 月 14 日 |
| 三島市立中郷小学校  | 三島市梅名 453       | 6 年生 66 名 | 7 月 15 日 |

(4) 6 月 3 日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に、平成元年に制定されたもので、27 回目を迎えた。平成 27 年 6 月 3 日 (水) の建通新聞に「6 月 3 日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民に新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

##### (5) 平成 27 年度社長研修会の開催

月 日 平成 27 年 10 月 22 日 (木) ~ 23 日 (金)

場 所 三養荘 (伊豆の国市ままの上 270)

講 演 「測量設計業における今後の課題」

講師 前国土交通省北陸地方整備局長 野田 徹 様

参加者 38 名

##### (6) 発注機関等への啓発活動

① 平成 27 年度会員名簿 1,700 部を発行し、平成 27 年 6 月に会長・副会長・東部・中部・西部の各支部の会員により、県内発注機関 (国土交通省及び農林水産省等の出先事務所、県庁及び出先事務所、市町等) に会員への指名方要望に併せて配布した。

② 機関誌「静岡協 2016 新年号」を 940 部発行し、平成 28 年 1 月に会員の協力により、県内発注機関及び各都道府県測量設計業協会等に配布して、協会活動の紹介を通じて、業界及び協会の啓発を図った。

③ 全測連の機関誌「全測連 2016」(200 部・年 1 回) を会員及び発注機関に配布した。

④ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告を掲載 (平成 28 年 1 月 1 日) して、協会及び会員の PR をした。

(7) 県民無料測量設計相談所

協会内に測量設計相談所を置き、主に電話等による相談に応じた。相談内容は、測量士試験、測量法に基づく決算書関係、測量業登録関係及び土地境界紛争等であった。

(8) ホームページの管理

協会のホームページを通して、広報を行った。常に最新の情報を掲載するように努めた。

## 8. 企画委員会

(1) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

日時 平成27年11月25日(水) 9:30~11:30

場所 静岡県総合社会福祉会館 シズウェル602会議室

出席者 静岡県交通基盤部技術管理課長、工事検査課長、公共用地課長及び土木防災課長ほか関係職員(計9名)

(一社)静岡県測量設計業協会 杉山会長、大鐘副会長、森崎副会長、藤山副会長、近藤理事(企画委員会委員長)、鈴木委員、服部委員、戸塚委員、桑原事務局長(計9名)

後日、意見交換会の記録を会員にメールでお知らせした。

(2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会のテーマ(意見・要望)を取りまとめ、全測連・中部地区協議会へ提出した。

## 9. 技術委員会

(1) 技術講習会

日時 平成27年10月29日(金) 13:25~16:40

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

テーマ及び講師

「公共測量作業を行うにあたって注意したいところ」

(公社)日本測量協会

測量技術センター 測地検査部長 飯村友三郎 様

「GNSS時代における衛星測位を取り巻く環境変化について」

(株)ジェノバ 経営企画室次長 鵜飼 尚弘 様

参加者 32名

(2) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から日本測量協会中部支部、全測連・中部地区協議会及び4県の測量設計業協会、学界から名古屋大学、岐阜大学及び中部大学、官から国土地理院中部地方測量部、国土交通省中部地方整備局企画部、愛知県他3県等、事務局は国土地理院中部地方測量部である。平成27年度は、基盤となる地図の整備・更新について情報共有と意見交換のため開催され、亀谷技術委員長が出席した。

(3) 静岡県CALS/EC推進協議会に参画

静岡県CALS/EC推進協議会会長は静岡県交通基盤部長、副会長は(一社)静岡県建設業協会会長である。当協会は委員として杉山会長、専門部会委員として亀谷技術委員長、作業部会委員として辻本委員が参画している。平成27年度は、情報化施工推進WG(仮称)立上げに向けて作業部会が開催され、亀谷技術委員長と辻本委員が出席した。

(4) 静岡市CALS/EC推進協議会に参画

静岡市CALS/EC推進協議会会長は静岡市建設局土木部長、副会長は静岡市建設局道路部長、(一社)静岡建設業協会会長、(一社)清水建設業協会会長である。当協会は委員として杉山会長、専門部会委員として服部剛明企画委員会委員が参画している。

## 10. 調査委員会

(1) 「土木積算S・E」事業

① 「土木積算S・E資格」更新講習会

日時 平成27年7月2日(木) 13:30~16:40

場所 静岡労政会館 6階ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

(ウ) 「施工パッケージ型積算の解説」について

講師 (一財)経済調査会 積算技術部技術調査室 中原 敏晴 様

講習修了者 224名

② 「土木積算S・E選定」前期講習会

日時 平成27年8月27日(木) 10:00~15:10

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 40名

③「土木積算S・E選定」後期講習会・修了試験

日時 平成27年10月14日(水) 10:00~15:30

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

(ウ) 筆記試験

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 39名・受験者 39名・合格者 36名

(2) 静岡県建設事務総合システムの利用許諾を前提に、協会は市町と「土木積算S・E選定要領に関する覚書」を締結している。

締結済みは、御前崎市長、袋井市長、浜松市長、掛川市長、森町長、菊川市長、富士宮市長、藤枝市長、焼津市長、松崎町長、島田市長の11市町である。これにより、静岡県土木設計積算システム(SMILES-ASP)を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算S・E資格者」が在職する測量設計業者に委託することができる。

なお、静岡市が静岡県との「静岡県土木事務総合電算システムの利用に関する覚書」を解除したことともない、協会は静岡市長と締結済みであった「土木積算S・E選定要領に関する覚書」を平成25年3月1日に解除した。

## 1.1. 災害対策委員会

(1) 災害復旧事業研修会の開催

災害復旧の測量・設計業務を直接担当する技術者を対象に、平成26年度と同様に(一社)静岡県建設コンサルタンツ協会と共催した。

日時 平成27年7月27日(月) 13:30~16:50

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 5階501会議室

講師 静岡県交通基盤部土木防災課及び道路保全課職員

参加者 94名

(2) 静岡県及び県内市町等との災害協定書について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速に実施

することにより、公共土木施設等の機能の確保又は回復を図ることである。

静岡県交通基盤部、経済産業部7農林事務所(治山、森林関係)及び浜松市、静岡市、川根本町、藤枝市、島田市、焼津市、吉田町、三島市、伊豆の国市、小山町、掛川市、菊川市、牧之原市、河津町、富士市、清水町、森町、沼津市、磐田市、西伊豆町、袋井市、湖西市、富士宮市及び静岡県道路公社と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」(以下「災害協定書」という。)を締結している。

[これまでの経過]

① 平成18年12月20日浜松市長と災害協定書を締結した。

② 平成19年3月13日静岡市長と災害協定書を締結した。

③ 平成21年8月19日~8月31日の間に、静岡県経済産業部の7農林事務所長(治山・森林関係)と災害協定書を締結した。

④ 平成21年11月1日川根本町長と災害協定書を締結した。

⑤ 平成21年11月30日藤枝市長と災害協定書を締結した。

⑥ 平成21年12月25日島田市長と災害協定書を締結した。

⑦ 平成22年1月8日焼津市長と災害協定書を締結した。

⑧ 平成22年2月8日吉田町長と災害協定書を締結した。

⑨ 平成23年4月1日三島市長と災害協定書を締結した。

⑩ 平成23年6月1日伊豆の国市長と災害協定書を締結した。

⑪ 平成23年11月25日小山町長と災害協定書を締結した。

⑫ 平成24年1月13日掛川市長と災害協定書を締結した。

⑬ 平成24年1月19日菊川市長と災害協定書を締結した。

⑭ 平成24年7月18日静岡県交通基盤部長と災害協定書を締結した。この締結にともない、静岡県交通基盤部の出先13事務所(8土木事務所、清水港管理局、2港湾事務所、焼津漁港管理事務所、静岡空港管理事務所)との協定を廃止した。

⑮ 平成24年9月25日牧之原市長と災害協定書を締結した。

⑯ 平成24年11月5日河津町長と災害協定書を締結した。

⑰ 平成25年12月12日富士市長と災害協定書を締結した。

⑱ 平成25年12月20日清水町長と災害協定書を締結した。

⑲ 平成26年3月4日森町長と災害協定書を締結した。

⑳ 平成26年3月24日沼津市長と災害協定書を締結した。

㉑ 平成26年7月24日磐田市長と災害協定書を締結した。

㉒ 平成26年8月4日西伊豆町長と災害協定書を締結した。

㉓ 平成26年8月22日静岡県道路公社と災害協定書を締結した。

㉔ 平成26年9月30日袋井市長と災害協定書を締結した。

㉕ 平成27年1月19日湖西市長と災害協定書を締結した。

㉖ 平成27年7月16日富士宮市長と災害協定書を締結した。

なお、協定書締結にともない、協定締結先に「協力者名簿」を提出している。協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(3) 遠隔地の他県測協との災害協定書について

東日本大震災の教訓から、南海トラフ大地震等広域災害発生時に不足する測量設計技術者を確保するため、同時被災のリスクが少ない静岡県と熊本県の測協間の災害協定を締結するように、静岡県と熊本県のご指導を受け、平成 26 年 7 月 31 日には、両県立会いの下、静岡県庁にて（一社）熊本県測量設計コンサルタント協会と「災害時相互応援協定」を締結した。平成 28 年 2 月 10 日には、緊密な関係を築いていくため、協定の運用上の課題について両県と両県測協の 4 者による意見交換会が熊本県庁で開催された。

また、上記と同様な主旨から、当協会が（公社）鹿児島県測量設計業協会と災害協定を締結するように、静岡県と鹿児島県のご指導を受けており、平成 28 年 2 月 9 日には、両県と両県測協の 4 者による意見交換会が鹿児島県庁で開催された。

(4) 災害時応援協定締結事業者と交換会等

官庁と災害時応援協定を締結した事業者との交換会等が開催され出席した。

① 県危機管理部主催の災害時応援協定締結事業者との研修・情報交換会

日 時 平成 28 年 3 月 7 日（月）14：00～16：30

会 場 静岡県総合研修所 もくせい会館富士ホール

参加者 会員 9 名

② 富士宮市災害時応援協定・ライフライン防災連絡会

日 時 平成 28 年 3 月 11 日（金）10：00～11：00

会 場 大富士交流センター 集会室

参加者 遠藤災害対策委員長

(5) BCP（事業継続計画）について

全測連では、各測協に BCP 導入を促すため、平成 27 年 8 月 7 日に講習会を開催し、遠藤災害対策委員長、木俣広報・経営改善委員長、桑原事務局長が出席した。

(6) 静岡県建設副産物対策連絡協議会への参画

静岡県建設副産物対策連絡協議会長は静岡県交通基盤部長、副会長は交通基盤部理事である。当協会は、委員会に杉山会長、幹事会に遠藤災害対策委員長、実務担当者として桑原事務局長が参画している。27 年度は幹事会と実務担当者会議が開催され、「静岡県における建設リサイクル推進計画 2015」が策定された。

## 1 2. 倫理委員会

### (1) 独占禁止法遵守研修会

当協会、（一社）静岡県建設コンサルタント協会、（一社）日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会及び静岡県地質調査業協会の建設関連業 4 団体により共催した。

日 時 平成 28 年 2 月 19 日（金）13:25～15:30

会 場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

講 師 （公財）公正取引協会 客員研究員 相馬 哲夫 様

研修内容 入札談合と独占禁止法について

（参加者 36 社 46 名）欠席会員には研修会資料を送付し、法令遵守を喚起した。

- (2) 当協会のホームページ及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

## 1 3. 積算システム運営委員会

平成 27 年 10 月 29 日（木）、協会会議室において積算システム運営委員会を開催し、平成 27 年度「土木積算 S・E 選定」修了試験の結果について審議した。その結果、受験者 39 名中、合格者は 36 名であった。

「土木積算 S・E」選定試験の受験者数は、制度創設当初を除けば平成 9 年度をピークに減少し、近年は 40 名程度である。平成 4 年度～平成 27 年度までの合格者は 1,593 名であるが、平成 28 年 3 月現在「土木積算 S・E」資格者として台帳に登録されている者は 626 名である。（内訳：会員 493 名、会員外 133 名）

積算システム運営委員会終了後、静岡県交通基盤部技術管理課の担当者から積算業務の現状について説明を受けた。

## 1 4. 他団体への講師派遣（技術委員会担当）

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修に会員企業から講師を派遣した。

派遣年月日：平成 27 年 5 月 18 日（月）、19 日（火）

（採用 1 年目研修・測量概論・測量演習）

講師を派遣した企業：昭和設計(株)、(株)建設コンサルタントセンター、服部エンジニア(株)、(株)スルガコンサル、(株)グリーン（5 社）

## 15. 他団体等が主催する講習会等への参加

- (1) 「公共測量及び地理空間情報等に関する説明会」  
主催 国土地理院中部地方測量部  
日時 平成27年6月30日(火)13:30~16:30  
会場 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)特別会議室
- (2) 「土砂災害発生時における溪流点検技術研修」  
主催 国土交通省沼津河川国道事務所、静岡河川事務所、富士砂防事務所  
日時 平成28年1月27日(水)13:30~16:30  
会場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ9階910会議室
- (3) 静岡県交通基盤部技術発表会(土木技術)  
主催 静岡県交通基盤部技術管理課  
日時 平成27年12月25日(金)9:40~16:30  
会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール
- (4) 情報化施工の現場見学会  
主催 静岡県交通基盤部技術管理課  
日時 平成28年1月20日(水)14:30~16:30  
場所 二級河川巴川(麻機遊水地)総合治水対策工事(掘削運搬工)現場
- (5) 「平成27年度静岡県VE発表会」  
主催 静岡県建設技術監理センター  
日時 平成27年7月9日(木)10:00~16:45  
会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール
- (6) 静岡県土木技術職員研修外部研修生の推薦  
主催 静岡県建設技術監理センター  
内容 平成27年6月23日(火)から12月9日(水)までに開催された橋梁設計研修他8研修に延11社22名が受講した。
- (7) 第19回農地技術研究発表会  
主催 静岡県農地技術研究発表会(静岡県交通基盤部農地局農地整備課)  
日時 平成27年10月9日(金)10:30~16:30  
会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール
- (8) (一社)静岡県建設コンサルタンツ協会主催の研修会・講習会  
① 第11回技術研究発表会(シビルセミナー)  
日時 平成27年6月24日(水)10:00~17:00  
会場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ11階  
会議ホール・風

## ② 「まちづくり講習会」

日時 平成27年9月7日(月)13:15~16:45  
会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室

## 16. 支部活動 「東部支部」

- 平成27年
- 4月3日 支部監査・支部理事会  
於：三島商工会議所  
出席者：5名  
1. 平成26年度会計監査・平成27年度支部総会議案について
- 4月10日 支部総会  
・11日 於：伊豆長岡 かめや恵庵  
出席者：30社(うち委任状4社)  
1. 平成26年度事業報告  
2. 平成26年度収支決算報告書及び監査報告並びに承認の件  
3. 平成27年度事業計画(案)承認の件  
4. 平成27年度収支予算(案)承認の件
- 6月11日 第1回支部役員会  
於：東日会議室・沼津キャッスルホテル  
出席者：10名  
1. 会員名簿配布について  
2. 27年度事業計画の予定について
- 6月15日 沼津土木事務所長との面談  
於：沼津土木事務所  
出席者：3名  
1. 全体協議会開催と講師依頼について  
2. 秋季における意見交換会開催依頼
- 7月15日 地図教室  
於：三島市立中郷小学校  
出席者：15名  
出席児童数：66名
- 7月29日 奥野ダム1日ダム教室  
於：奥野ダム  
出席者：東部支部役員8名、(株)ウインディーネットワーク  
協和コンサルタント(株)、(株)東日から各2名  
9:30~13:30 測量体験コーナー開催  
来場者：約500名
- 8月7日 支部全体協議会  
於：みしまプラザホテル  
出席者：26社41名  
1. 東部支部全体協議会  
2. 東部5土木事務所長講演会

- 10月26日 第2回支部役員会  
 於：沼津キャッスルホテル  
 出席者：10名  
 1. 地図教室報告  
 2. 奥野ダム1日ダム教室の報告  
 3. 東部支部全体協議会の報告  
 4. 社長研修会の報告  
 5. 各委員会報告  
 6. 沼津土木事務所意見交換会について  
 7. その他

- 12月9日 沼津土木事務所意見交換会  
 於：東部総合庁舎  
 出席者：沼津土木事務所 12名  
 支部役員 9名

平成28年

- 3月8日 第3回支部役員会  
 於：みしまプラザホテル  
 出席者：10名  
 1. 本年度事業総括  
 2. 各委員会報告  
 3. 支部定時総会開催について  
 4. 役員改選について

- 3月25日 第4回支部役員会  
 於：みしまプラザホテル  
 出席者：8名  
 1. 役員改選について  
 2. その他

「中部支部」

平成27年

- 4月9日 支部評議委員会  
 於：クーポール会館  
 出席者：10名  
 1. 平成26年度事業報告・決算報告について  
 2. 平成27年度事業計画(案)・予算(案)について  
 3. 支部管内高等学校リクルート誌配布について  
 支部会員が2~3週間かけて配布

- 4月22日 支部総会・懇親会  
 於：クーポール会館  
 出席者：18名  
 1. 平成26年度事業報告・決算の承認  
 2. 平成27年度事業計画(案)・予算(案)の審議

- 6月15日 発注機関向け会員名簿配布  
 中・東部地区 12社

- 6月18日 発注機関向け会員名簿配布  
 西部地区 9社

- 7月13日 支部評議委員会  
 於：クーポール会館  
 出席者：12名

- 8月11日 1. 平成27年度地区内静岡県土木関係機関意見交換会の件  
 中部支部 地区内静岡県土木関係機関意見交換会  
 於：静岡グランドホテル中島屋  
 出席者：行政側9名(静岡土木2名、島田土木3名、清水港2名、  
 焼津漁港2名)  
 支部会員18名

1. 意見交換会  
 2. 懇親会

- 10月22日 静測協社長研修会  
 出席者(中部支部)13名  
 於：伊豆長岡 三養荘

- 11月24日 支部評議員会  
 於：クーポール会館  
 出席者11名

平成28年

- 1月28日 支部全員協議会及び懇親会  
 於：クーポール会館  
 出席者19名

「西部支部」

平成27年

- 4月14日 第1回評議委員会  
 於：不二総合コンサルタント(株)会議室  
 出席者：9名  
 1. 平成26年度事業報告・決算報告の審議  
 2. 平成27年度事業計画案・予算案の審議  
 3. その他

- 4月24日 第2回評議委員会及び第33回支部通常総会  
 於：呉竹荘会議室  
 出席者：14名  
 1. 平成26年度事業報告・決算報告の承認  
 2. 平成27年度事業計画案・予算案の承認  
 3. その他

- 6月1日 第3回評議委員会  
 於：不二総合コンサルタント(株)会議室  
 出席者：9名

1. 支部活動及び当面する諸課題について  
 2. その他

- 6月12日 支部社長研修会

- ～13日 於：栃木県 湯西川温泉ホテル 彩り湯かしき 花と華  
出席者：15名
- 8月7日 第1回全員協議会及び納涼祭  
於：ホテルクラウンパレス浜松  
出席者：14名  
1. 静測協理事会及び各委員会報告  
2. 支部活動及び当面する諸課題について  
3. その他
- 9月3日 正副支部長「西部地区あいさつ廻り」  
於：浜松土木事務所他  
出席者：3名
- 10月5日 第4回評議委員会  
於：不二総合コンサルタント(株)会議室  
出席者：8名  
1. 静測協理事会及び各委員会報告  
2. 支部活動及び当面する諸課題について  
3. その他
- 12月8日 第5回評議委員会及び支部忘年会  
於：湯谷温泉 ひさご  
出席者：8名
- 平成28年
- 1月15日 支部「新年あいさつ回り」  
於：西部地区土木事務所他  
出席者：3名
- 1月20日 県との意見交換会  
於：ホテルクラウンパレス浜松  
出席者：15名
- 2月4日 正副支部長会議  
於：不二総合コンサルタント(株)会議室  
出席者：3名
- 2月12日 協会説明会  
於：静岡県立天竜高等学校  
出席者：5名
- 2月18日 正副支部長あいさつ回り  
於：浜松土木事務所他  
出席者：3名
- 2月29日 第6回評議委員会  
於：不二総合コンサルタント(株)会議室  
出席者：8名  
1. 支部事業報告  
2. 次年度事業計画  
3. その他

## 17. (一社) 全国測量設計業協会連合会事業

### (1) 平成27年度 定時総会

平成27年5月29日(金)東海大学校友会館(東京都内)において開催され、当協会から杉山会長が出席した。

総会では、平成26年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)、理事の選任が承認された。また、平成26年度事業実施報告なされた。

### (2) 平成28年 全国会長懇談会

平成28年1月15日(金)東海大学校友会館(東京都内)において開催され、杉山会長が出席した。

## 18. (一社) 全測連・中部地区協議会事業

### (1) 役員会・会長会議

役員会議が3回、会長会議が1回開催され、協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議した。

当協会から杉山会長(協議会会長)、大鐘副会長(協議会幹事)、藤山副会長(協議会幹事)及び森崎副会長(協議会監事)が役員になっている。

### (2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会

中部地方整備局及び中部地方測量部に対する会員の意見・要望を取り纏め、意見交換会を開催した。

① 中部地方整備局との意見交換会 平成27年12月8日(火)

② 中部地方測量部との意見交換会 平成28年2月26日(金)

意見交換会の記録は、会員にメールでお知らせした。

### (3) 中部地方整備局長との災害協定

平成21年4月中部地区協議会長は、中部地方整備局長と「災害又は事故における中部地方整備局所管施設等の緊急的な応援対策の支援に関する協定書」を締結したが、テックホースとの連携、リエゾン(情報連絡員)による情報共有、協定対象エリアの拡大等を目的として、平成25年3月1日に協定書が改定されている。この協定書に基づく「平成27年度災害等援助協力体制表」を中部地方整備局に提出した。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

### (4) 愛知県、岐阜県及び静岡県の測量設計業協会長との災害協定

平成23年3月23日中部地区協議会の3県の測量設計業協会長と「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」を締結している。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

- (5) 「合同講演会」 ((公社) 日本測量協会中部支部と共催)  
日 時 平成 27 年 7 月 3 日 (金)  
場 所 名古屋通信会館 (名古屋市)  
講 師 国土地理院中部地方測量部 測量部長  
国土交通省中部地方整備局 建政部建設産業調整官
- (6) 中部ブロック災害復旧事業講習会 ((一社) 中部地域づくり協会と共催)  
日 時 平成 27 年 10 月 7 日 (水) 9:55~17:00  
場 所 「じゅうろくプラザ」 (岐阜市) 5 階大会議室  
講 師 国土交通省中部地方整備局 地方事業評価管理官  
(公社) 全国防災協会 災害復旧技術専門家  
対象者 建設コンサルタント・測量設計会社・行政機関 (国、県、市町及び行政機関に準ずる機関・団体含む) 等の実務担当者及びその予定者
- (7) 中部地区用地対策連絡協議会用地職員研修 (測量) への講師派遣  
日 時 平成 27 年 10 月 1 日 (木) ~2 日 (金)  
場 所 桜花会館 (講義)、名城公園 (測量実習)  
静測協からは不二総合コンサルタント(株)が講師を派遣した。
- (8) 経営者研修会  
月 日 平成 27 年 10 月 7 日 (水)  
場 所 名古屋通信会館 (名古屋市)  
講 演① 「昨今の建設行政について」  
講 師 国土交通省中部地方整備局企画部  
技術開発調整官 松田 正尚 様  
講 演② 「コミュニケーションUP法」  
講 師 タレント・接客マナー講師 エド・はるみ 様  
参加者 75 名
- (9) グループ保険の取扱い  
会員の従業員の福利厚生のため、グループ保険の取扱いを継続した。

## 19. (一社) 静岡県建設産業団体連合会事業

- (1) 定時総会  
平成 27 年 5 月 29 日 (金) に静岡市産学交流センター・ペガサートにおいて開催され、桑原事務局長が代理出席した。
- (2) 建設産業構造改善推進のつどい  
平成 27 年 9 月 17 日 (木) に静岡市産学交流センター・ペガサートにおいて開催され、杉山会長と桑原事務局長が出席した。

- (3) 事務局長会議  
平成 27 年 9 月 28 日 (月) に建産連事務局長会議が数年ぶりに開催され、桑原事務局長が出席した。
- (4) 新年賀詞交歓会  
平成 28 年 1 月 12 日 (火) にグランディエールブクトーカイにおいて開催され、杉山会長、桑原事務局長が出席した。
- (5) 地域の暮らしを守り、未来を創る「静岡県建設産業の主張 2015」  
平成 27 年 11 月 30 日 (月) に静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップにおいて開催され、杉山会長、桑原事務局長が出席した。  
全日本柔道連盟理事北田典子様による基調講演の後、パネルディスカッションが行われた。

## 20. 慶弔費

- 死亡弔慰金 4 件について、内規により贈呈した。  
(内規は、協会のホームページに掲載されています。)